

KAWASAKI ART NEWS

2016.9

Vol.243



THE KAWASAKI FOUNDATION

CONTENTS[目次]

02 特集

『かわさきジャズ2016』、
開催決定!

04 音楽

ミュゼ川崎シンフォニーホール

07 歴史・文化

東海道かわさき宿交流館

10 美術

市内ギャラリー情報

13 演劇

アルテリオ小劇場

14 映画

アルテリオ映像館





『かわさきジャズ2016』、開催決定!

今年のテーマは「ジャズは橋を架ける ～Jazz overcomes differences.～」

川崎市全域を舞台に、10日間にわたって繰り広げられる都市型ジャズ・フェスティバル『かわさきジャズ』が、今年も11月11日～20日に行われることが決定しました。開催に先駆けて、同フェスのメイン会場のひとつであるミュゼ川崎シンフォニーホールにて記者発表会がおこなわれ、バラエティーに富んだ企画・アーティストの出演が発表されました。

2011年に「世界三大ジャズ・フェスティバル」のひとつである『モントルー・ジャズ・フェスティバル』の日本版『モントルー・ジャズ・フェスティバル・ジャパン・イン・かわさき』を開催したことから始まった「川崎×ジャズ」の深い関係。モントルー・ジャズの上陸から4年の歳月を経て、ついに昨年、川崎独自の音楽フェスとして『かわさきジャズ2015』が誕生しました。

南北に長い川崎市全域を舞台に、10日間という長期間にわたって各所でライブがおこなわれる新たなスタイルの都市型音楽フェスとして生まれ変わった『かわさきジャズ』。ひとつの会場や限られた地域、「ジャズ」という音楽ジャンルにとらわれないバラエティー豊かな出演者・企画が市内各所で同時多発的に繰り広げられるという“新しい都市型フェス”のスタイルを構築し、ジャズ専門誌『JAZZ JAPAN』による「第5回NISSAN PRESENTS JAZZ JAPAN AWARD 2015」において『ベスト・ライブ・パフォーマンス賞』という栄誉に輝きました。

『かわさきジャズ2015』の大成功から1年。『かわさきジャズ2016』の開催が決定しました。今年も開催期間は11月11日～20日の10日間。さらに、2年目となる2016年は「ジャズ」という音楽的なテーマだけでなく、新たなテーマを掲げてさらなる躍進を目指します。そのテーマとは「ジャズは橋を架ける」。現在、日本国内のみならず世界中の人々が川崎という街で働き、学び、暮らしています。つまり、川崎とは様々な文化や風習を持った人々たちによって動いている街。さまざまな音楽を源流とし、それらを自由な発想で融合することで発展してきた「ジャズ」は、そんな多文化の密集地域・川崎にふさわしい音楽です。人種や文化、世代を超えて愛され続けてきた音楽だからこそ、川崎の人々と未来への「架け橋」になってくれるだろうという願いを込めて、同フェ

スでしか実現できないコラボレーションやスペシャル・セッションをお届けしていきます。

フェスの全体像にふれたところで、いよいよ各イベントの詳細へ。今年は「ジャズは橋を架ける」のテーマをもとに、「MUSIC BRIDGE～音楽公演」「PEOPLE BRIDGE～地域連携」「FUTURE BRIDGE～人材育成」という“三つの橋”をコンセプトにした数多くの企画がおこなわれます。なかでもとくに注目すべきイベントを、それぞれの「橋」ごとにピックアップして紹介します。

●「MUSIC BRIDGE～音楽公演」

世代、国、文化、ジャンル…あらゆるボーダーに“橋を架ける”コラボレーション満載

かわさきジャズが架ける「三つの橋」のうち、もっとも大きな橋として人々や文化の交流を担う「MUSIC BRIDGE～音楽公演」。今年も川崎市内の6つの会場で国内外のトッププレイヤーによる音楽ライブを開催します。昨年に引き続き、かわさきジャズだからこそ実現できる「多様性」と「コラボレーション」を軸に、国内外の一流アーティストたちが市内各所のステージに登場。ここでは『かわさきジャズ2016』ならではのコラボレーションが実現した2つの公演をピックアップ。まずは、昨年大好評を博したパーカッショニスト・仙波清彦によるスペシャル・セッション。昨年は『仙波清彦&アジアオールスターズ』として、日中韓洋の音楽が混在・融合するステージで音楽ファンを魅了してくれた“仙波師匠”ですが、今年は川崎市と韓国・富川市の友好都市提携20周年を記念し、“韓国との架け橋”をテーマにスペシャル・ステージを披露してくれます。もちろん昨年に引き続きピアニストの佐山雅弘も参戦。韓国内外で注目を集める“若き才能”とともに、世代、国、文化、あらゆるボーダーを超えたグルーブを巻き起こしてくれるでしょう。

そして、もうひとつの注目公演は、市内6会場のうちもっとも大規模なステージであるミュゼ川崎でおこなわれる「グランド・フィナーレ ジャズ travels ワールド」。ジャズ界の巨匠・山下洋輔と、各方面で活躍する人気ヴァイオリニスト・大谷康子による“驚異のドリーム・デュオ”が満を持して『かわさきジャズ2016』のステージに登場します。邦楽界の異端児・鼓奏者の大倉正之助をゲストに迎えて贈る「ジャズ meets ジャパン」。昨年、奇跡の共演として話題となった山下&大谷



の2人に新たに“和”のエッセンスが加わった、可能性未知数のコラボレーションは全音楽ファン必見です。そのほか、トルコ出身の鬼才作曲家・ピアニストのファジル・サイによる「クラシック meets ジャズ」、バンドネオン奏者の三浦一馬による「タンゴ meets ジャズ」の三部構成。古今東西ジャズで世界を巡る3時間は、まさにフェスのグランド・フィナーレにふさわしい壮大なスケールのコラボレーションとなること間違いなしです。

～出演者からのメッセージ～

●山下 洋輔

この度は「かわさきジャズ2016」に出演させていただくことになり、大変光栄です。フェスティバル最終日のミュウザ川崎に、ヴァイオリンの大谷康子さんとのデュオ、ゲストに大鼓(おおつづみ)の大倉正之助さんをお迎えするという、何とも豪華な組み合わせが実現しました。大谷さんとは昨年初めて共演しましたが、クラシック奏者として素晴らしいキャリアがありながら、私のフリージャズにも挑んでくださる大胆さ・柔軟さに敬服しました。大倉正之助さんは、皆さんご存知の通り能楽子の重要無形文化財保持者でありながら、他ジャンルのアーティストとも積極的に共演されており、私も何度も一緒にしています。ただ、音楽の種類も経歴も違うこの三者が一堂に会して一緒に演奏するのは、この「かわさきジャズ」が初めてです。私のジャズが媒介となって、クラシックと能楽子に「橋を架ける」ことができれば、こんなに嬉しいことはありません。ピアノ、ヴァイオリン、大鼓(おおつづみ)でどのような「コラボレーション」が実現するか、私自身大変楽しみにしています。ファジル・サイさんには、数年前に彼がプロデュースするトルコの音楽祭に招かれ、私のグループで出演したことがあります。バンドネオンの三浦一馬さんは、今注目の若きバンドネオン奏者です。普段はフィールドを異にしている、こうした素晴らしいミュージシャンたちと会うことができるのも、ジャズ・フェスティバルの醍醐味です。そこから、また新たな「コラボレーション」が生まれるかもしれません。



山下洋輔

●大谷 康子

「ヴァイオリン＝クラシック」、多くの方はそう思っているでしょう。私は昨年デビュー40周年を迎えましたが、これまでのキャリアの中でシャンソン・映画・タンゴ・演歌など、様々なアーティストの方々とコラボレーションをおこなってきました。とにかく私はヴァイオリンを弾くことが大好きなので、ご縁があればなんでもやる!という気持ちで活動してきました。昨年、私の40周年で山下さんと共演させていただいた際に「フリー・ジャズっていうのは何をやっていいんだよ、好きなようにやって!」と、山下さんがおっしゃってくださって、私はステージの上で自分でもびっくりするほど自由な演奏をおこなうことができました。今回、再び共演のチャンスをいただき、さらに大倉正之助との初共演という新たな“架け橋”を作ってくれたことに、とても感謝しています。自分でも想像できないようなステージになることを、私自身今からとても楽しみにしています。また、ファジル・サイさん、三浦一馬さん、ともに共演経験があり、どちらも本当に素晴らしいアーティストです。人と人が音楽を通じてつながっていくこと、音楽が“架け橋”となる、そういう力を持っているということを、この公演を通して発信出来たらと思っています。



大谷 康子 ©尾形正茂

(談)2016.7.12『かわさきジャズ2016』記者発表より



昨年のかわさきジャズでも大きなインパクトを残した日韓のコラボ(仙波清彦 & アジアンオールスターズ)

●「FUTURE BRIDGE～人材育成」

出演者自らがジャズをレクチャー、昨年大好評の企画「かわさきジャズ・アカデミー」

『かわさきジャズ2016』では、コンサートだけでなく、これからの川崎のまちを支える人づくりのために、ワークショップや学生によるステージ、キッズ向け企画など、川崎から音楽を発信する人、川崎で音楽を楽しむ人を応援するプログラムも実施されます。

様々なジャンルの音楽を吸収し独自の発展を遂げてきたからこそ、クラシック以上に難解だと感じている人も多いのがジャズ。事実、そういった理由で「聴かず嫌い」しているという人の声も多く耳にします。そんな「聴かず嫌い」を克服するために、「FUTURE BRIDGE～人材育成」の一環としてオリジナルのジャズ入門講座『かわさきジャズ・アカデミー』を9月に開設します。初開催の昨年は募集のスタートとともに応募殺到する人気ぶり。今年も昨年同様全5回の講義が企画されており、フェスへの出演が決定している山下洋輔、仙波清彦ら自らが教壇に立ち、実演も交えながら講義をおこなう予定となっています。ジャズ・ミュージシャンだけでなく、音楽評論家、アート・ディレクター、ライターなどが講師として登壇し、独自の目線でジャズの醍醐味を伝えます。フェスの企画につき早々に募集がメ切となるため、興味がある人は早めに申し込みを!

●「PEOPLE BRIDGE～地域連携」

地域の魅力と才能を発掘!公募型フリーライブがスタート

さらに、今年は『かわさきジャズ2016』開催前の10月から、地域を拠点に活動するプレイヤーによるフリーライブを市内各所で実施します。地元ジャズプレイヤーによるフリーライブや公募型ステージ、老舗ジャズクラブや地元企業とのコラボレーションなど、川崎に住むさまざまな人が気軽に音楽に触れ、音楽をとおして交流できる機会を昨年以上に積極的に演出していきます。ほかにも、地元企業とのコラボレーションイベントや、市内で開催されるジャズライブやコンサートとも連携して、川崎全域で『かわさきジャズ2016』を盛り上げていきます。

かわさきジャズ2016

会期:2016年11月11日(金)～20日(日)

9月1日
一般発売

山下洋輔さん、大谷康子さん出演公演

【グランド・フィナーレ ジャズ travels ワールド】

11月20日(日)17:00開演

第1部 タンゴmeetsジャズ

三浦一馬(バンドネオン)、石田泰尚(ヴァイオリン)
黒木岩寿(コントラバス)、大坪純平(エレキギター) ほか

第2部 クラシックmeetsジャズ

ファジル・サイ(ピアノ)

第3部 ジャズmeetsジャパン

山下洋輔(ピアノ)、大谷康子(ヴァイオリン) ゲスト/大倉正之助(大鼓)

S ¥7,000 A ¥6,000 B ¥5,000

お申込み・お問い合わせ
ミュウザ川崎シンフォニーホール 044-520-0200(10時～18時)

ミュージア川崎シンフォニーホールのお薦め公演

申込み・お問合せ◎ミュージア川崎シンフォニーホール ☎044-520-0200

ミュージア川崎シンフォニーホール&東京交響楽団

名曲全集 第120回

若き精鋭ヴィオッティ渾身のプログラム

9月4日(日) 14:00開演(13:30開場)

全席指定 S席6,000円 A席5,000円 B席4,000円 C席3,000円

→ ロレンツォ・ヴィオッティprofile

50歳の若さで急逝した名指揮者マルチェロ・ヴィオッティの息子として1990年にローザンヌに生まれる。2015年、ザルツブルク音楽祭に抜擢されるなど、将来が期待される次代の指揮者。

出演

指揮:ロレンツォ・ヴィオッティ
管弦楽:東京交響楽団

プログラム

♪ベートーヴェン:交響曲 第4番 変ロ長調 作品60
♪R. シュトラウス:歌劇「ばらの騎士」組曲 作品59
♪ラヴェル:ラ・ヴァルス



ロレンツォ・ヴィオッティ
©Stephan Doleschal

休日の午前11時 すてきな1時間

モーツァルト・マチネ 第26回

9月11日(日) 11:00開演(10:30開場)

全席指定3,500円 学生券1,000円(小学生~25歳以下の学生)

ヴァイオリンの魅力あふれる名曲と、三大交響曲の中の美しい1作。東京交響楽団ゆかりの指揮者とヴァイオリニストを迎えて贈る、特別な1時間。

出演

指揮:大友直人
ヴァイオリン:大谷康子
管弦楽:東京交響楽団

プログラム

〈オール・モーツァルト・プログラム〉
♪ヴァイオリン協奏曲 第3番 ト長調 K.216
♪交響曲第39番 変ホ長調 K.543



大友直人
©Rowland Kirishima



大谷康子
©尾形正茂

MUZAスペシャル・ナイトコンサート90

キング・オブ・オルガン KANKAWA

9月30日(金) 19:00開演(18:30開場)

全席指定3,500円 学生券1,000円(小学生~25歳以下の学生)

ジャズオルガンの神、ジミー・スミスの薫陶を受けたKANKAWA。前半は壮大なパイプオルガンを自在に操り、後半は Hammond B-3オルガンで、これぞ KANKAWAワールドをお届け。スペシャルゲストに読響コンサートマスターの小森谷巧と、日本のジャズ・シーンを牽引するギタリストの一人、小沼ようすけを迎えるほか、各界のスペシャリストが脇を固める。ジャズのスタンダードナンバーから、ゴスペルミュージックまで心ゆくまで楽しめる夜を。

出演

パイプオルガン、Hammond B-3オルガン:KANKAWA
トランペット:類家心平 ドラムス:本田珠也
テナーサクソフーン&フルート:竹内直

[スペシャルゲスト]

ヴァイオリン:小森谷 巧(読売日本交響楽団コンサートマスター)
ギター:小沼ようすけ

プログラム

♪サマータイム ♪サテンドール ♪朝日のあたる家
♪THE CAT ♪アメージング・グレース ほか



KANKAWA



類家心平



本田珠也



竹内直



小森谷 巧



小沼ようすけ

ジャズは橋を架ける

Kawasaki Jazz 2016

9月1日(木) 10:00からチケット発売

ラインナップ等は公式サイトをご覧ください。 [かわさきジャズ](#) [検索](#)

指揮: マリス・ヤンソンス
バイエルン放送交響楽団

11月26日(土) 18:00開演(17:00開場)

S席30,000円 A席25,000円 B席、C席、D席売切れ

マエストロ・ヤンソンスが「最愛のミュザでは是非!」と選んだプログラムが、シンプルが魅力のハイドン、そして壮大なスケールを誇るアルプス交響曲。
 黄金期を迎えたヤンソンスとバイエルン放送交響楽団による、精緻かつ雄大な名演の予感。

プログラム

ハイドン: 交響曲第100番「軍隊」 ♪ R. シュトラウス: アルプス交響曲



マリス・ヤンソンス

モーツァルト

コジ・ファン・トウツテ 歌劇全2幕 演奏会形式・原語上演(日本語字幕付き)
波乱万丈のドタバタ喜劇。恋人取り換え大作戦が決行! その結末はいかに!?

12月9日(金) 18:30開演(17:30開場) S席12,000円 A席9,000円 B席6,000円 C席4,000円

出演

指揮/ハンマーフリーゲル: ジョナサン・ノット
 舞台監修/ドン・アルフォンソ: サー・トーマス・アレン
 管弦楽: 東京交響楽団
 フィオルディリージ: ミア・パーション
 グリエルモ: マルクス・ウェルバ
 フェルランド: ショーン・マゼイ
 ドラベッラ: マイテ・ボーモン
 デスピーナ: ヴァレンティナ・フォルカス
 合唱: 新国立劇場合唱団



サー・トーマス・アレン
 ©Sussie Ahnborg



ミア・パーション
 ©Mina artistbilder



マルクス・ウェルバ
 ©Francesco Luciani



ショーン・マゼイ
 ©Barbara Aumüller



マイテ・ボーモン
 ©Kirsten Nijhof



ヴァレンティナ・フォルカス



ジョナサン・ノット
 ©K.Miura

ホールアドバイザー 小川典子企画

Noriko's Day vol.4

ハロウィン・パーティー & BAR黒猫

10月22日(土) 14:00開演(13:00開場)
 全席指定4,000円 学生券1,500円(小学生~25歳以下の学生) ワンドリンク付き

ピアノ: 小川典子 ゲスト: 長谷川初範(語り)*

【第1部】小川典子ハロウィン・ピアノ・リサイタル~没後記念の大作作曲家を偲んで~
 クララ・シューマン: 4つのポロネーズ 作品1、武満徹: 閉じた眼 II
 リスト: 巡礼の年 第1年 スイスより オーベルマンの谷
 シューマン: 幻想曲 八長調 作品17

【第2部】サティ生誕150周年 巴里BAR黒猫の再現*
 サティ: ジムノペディ、グノシェンヌ、あなたが欲しい ほか

ミュージア川崎シンフォニーホール&東京芸術劇場 共同企画
第7回 音楽大学 オーケストラ フェスティバル2016

首都圏九つの音楽大学と二つの公共ホールが連携して行う音楽大学オーケストラ・フェスティバル。秋の大学別公演と、春の選抜メンバーで結成したオーケストラ公演を行い、若手演奏家の交流と育成を目指しています。

各日とも15:00開演 全席指定 1回券1,000円/通し券(200セット限定)3,000円

※通し券はミュージア川崎シンフォニーホール、東京芸術劇場での窓口販売及び電話予約のみの取扱いとなります。

11月20日(日)
東京芸術劇場コンサートホール

上野学園大学(指揮: 下野竜也)
 武蔵野音楽大学(指揮: 時任康文)
 東京藝術大学(指揮: 高関 健)



下野竜也



時任康文



高関 健

12月3日(土)
ミュージア川崎シンフォニーホール

国立音楽大学(指揮: 梅田俊明)
 東京音楽大学(指揮: 秋山和慶)



梅田俊明



秋山和慶

11月23日(水・祝)
ミュージア川崎シンフォニーホール

桐朋学園大学(指揮: ジョシュア・タン)
 昭和音楽大学(指揮: 渡邊一正)



ジョシュア・タン



渡邊一正

12月10日(土)
東京芸術劇場コンサートホール

東邦音楽大学(指揮: 田中良和)
 洗足学園音楽大学(指揮: 井上道義)



田中良和



井上道義

3 土
10:00

プラチナ音楽祭2016

川崎市内で活動するシニア世代の音楽団体による演奏会

お問い合わせ:川崎市市民文化局市民文化振興室
044-200-2030

主催公演

4 日
14:00

ミュゼ川崎シンフォニーホール&東京交響楽団

名曲全集 第120回 若き精鋭ヴィオッティ渾身のプログラム

指揮:ロレンツォ・ヴィオッティ

ベートーヴェン:交響曲 第4番 変ロ長調 作品60 / R. シュトラウス:歌劇「ばらの騎士」組曲 作品59 TrV 227 / ラヴェル:ラ・ヴァルス

ミュゼ川崎ホリデーアフタヌーンコンサート 2016後期

「華麗なるショパン」イリーナ・メジューエワ ピアノ・リサイタル

ピアノ:イリーナ・メジューエワ

《オール・ショパン・プログラム》幻想即興曲 / アンダンテ・スピアナートと華麗なる大ボロネーズ / マズルカOp.24-2,33-4 / スケルツォ第3番 / ピアノ・ソナタ第3番 他

お問い合わせ:神奈川芸術協会
045-453-5080

主催公演

11 日
11:00

モーツァルト・マチネ 第26回

指揮:大友直人 ヴァイオリン:大谷康子 管弦楽:東京交響楽団

《オール・モーツァルト・プログラム》ヴァイオリン協奏曲 第3番 ト長調 K.216 / 交響曲 第39番 変ホ長調 K.543

主催公演

15 木
12:10

MUZAランチタイムコンサート9月

秋はモダン・ベース王者のジャズタイム 

出演:藤原清登トリオ(ダブルベース:藤原清登、ピアノ:今村真一朗、ドラムス:富川政嗣)

These boots are made for walkin' / 鳥の歌 / アランフェス協奏曲 / 異邦人 他

主催公演

15 木
19:00

MUZAワインBAR

モダン・ベース王者のジャズに酔いしれる  チケット完売

出演:藤原清登トリオ(ダブルベース:藤原清登、ピアノ:今村真一朗、ドラムス:富川政嗣) ヴォーカル:宮崎友紀子

These boots are made for walkin' / イパネマの娘 / A列車で行こう / 異邦人 他

17 土
14:00

交流の響き2016

出演:全国の地方新聞社が主催する音楽コンクール上位入賞者

お問い合わせ:神奈川新聞社045-227-0779

18 日
13:30

混声合唱団翠声会 第39回定期演奏会

指揮:中村 皇 メゾソプラノ:塩崎めぐみ ピアノ:廣田千春 管弦楽:(クラリネット:井上梨江、倉内理恵 オーボエ:久寿米木知子

コントラバス:佐々木大輔) スティーブ・ドプロゴス:「レクイエム」 / 木下牧子:アカペラコーラス作品集より / 信長貴富:「寺山修司の詩による6つのうた 思い出のために」

お問い合わせ:044-852-8689(高田和子)
kazukoT8689@aol.com

19 月・祝
15:00

法政大学第二中・高等学校吹奏楽部 第41回定期演奏会

指揮:黒田学、中川武、館山満 吹奏楽:法政大学第二中・高等学校吹奏楽部

プロコフィエフ:スキタイ組曲「アラとロリー」より / ゴードン・ジャコブ:吹奏楽のための協奏曲 / ジャン=デル=ロースト:交響詩「スパルタクス」 / ポップス 他

お問い合わせ:法政二中高吹奏楽部
044-711-4335(黒田)

22 木・祝
13:30

東芝フィルハーモニー合唱団 第23回定期演奏会

指揮:河地良智 管弦楽:東芝フィルハーモニー管弦楽団 ソプラノ:金持亜実 メゾソプラノ・アルト:小野綾香 テノール:吉田浩之 パリトン:青戸知

J.S.バッハ:ミサ曲口短調 BWV232

お問い合わせ:東芝フィルハーモニー合唱団 事務局
080-6767-1048 / suzawa.ikuko@it-serve.co.jp

25 日
14:00

東京交響楽団 川崎定期演奏会 第57回

指揮:ユベール・スダーン ファウスト(テノール):マイケル・スパイアーズ メフィストフェレス(バス):ミハイル・ペトレンコ ブランデル(バス):北川辰彦

マルグリート(メゾ・ソプラノ):ソフィー・コッシュ 児童合唱:東京少年少女合唱隊 混声合唱:東響コーラス ベルリオーズ:劇的物語「ファウストの劫罰」作品24

お問い合わせ:TOKYO SYMPHONYチケットセンター
044-520-1511

主催公演

30 金
19:00

MUZAスペシャル・ナイトコンサート 90

キング・オブ・オルガン KANKAWA 

パイプオルガン、ハモンドB-3オルガン:KANKAWA トランペット:頼家心平 テナーサクソ&フルート:竹中直 ドラムス:本田珠也

〈スペシャルゲスト〉ヴァイオリン:小森谷 巧 ギター:小沼ようすけ サマータイム / サテンドール / 朝日のある家 / THE CAT / アメージング・グレース 他

お問い合わせ:ミュゼ川崎シンフォニーホールチケットセンター

Tel. 044-520-0200 (10:00-18:00)

ミュゼ川崎シンフォニーホール

川崎市幸区大宮町1310 JR川崎駅西口直結

MUZA
KAWASAKI
SYMPHONY HALL





東海道 かわさき宿交流館

TOKAIDO KAWASAKI SHUKU KORYUKAN



第2回 前座・ニツ目激励 「お昼の落語」

日時:9月28日(水) 午後2時から(午後1時半開場)

料金:無料 会場:東海道かわさき宿交流館 4階集会室

定員:80名(自由席・事前予約なし)

出演者:前座 柳家 小はぜ、ニツ目 三遊亭 時松

日頃から師匠のお世話・嘶の修行・高座の裏方として頑張っている前座さん、真打昇進を目指すニツ目さん。若手を激励し、精進を応援する落語会です。



柳家 小はぜ



三遊亭 時松

写真展

「川崎市役所本庁舎さよならイベント」プレ企画 川崎 変化と再生の風景

日時:開催中～9月11日(日)9:00～17:00

料金:無料 会場:東海道かわさき宿交流館 3階企画展示室

「ある時代を画した建物・施設もやがてその役割を終え、新たなものに生まれ変わる。時代とともに変化、再生をし続けてきた川崎の風景」を写真で紹介します。



完成した市役所(撮影:1963年頃)



現在の市役所

日本とキルギス友好チャリティコンサート ～キルギスの全盲歌手、グルムさんの澄んだ歌声を～

今年3月9日の日本テレビ「のど自慢THEワールド」で、キルギスのグルムさんはその澄んだ歌声で歌い、審査員全員満点の400点で「優勝」しました。グルムさんの来日を記念して、全国でコンサートを開催します。作曲家の浅野悠輝さんのギター演奏との共演もお楽しみください。

日時:9月18日(日)13時開演(12時30分開場)

会場:ふれあいプラザかわさき2階ホール

(川崎市川崎区堤根34-15 ふれあいプラザかわさき内)
(京浜急行八丁駅徒歩5分・JR川崎駅徒歩15分)

料金:無料

曲目:キルギス紹介(映像)

草原の鍵/黄昏をこのままに(新曲)
涙そうそう、キルギスの民族曲 ほか

問い合わせ先:キャル基金事務局090-9643-7156

主催:キャル基金 協催:川崎市視覚障害者情報文化センター(アイeyeセンター)

かわさき市民アンデパンダン展



作品に見入る福田市長と、川崎市民美術協議会の伊藤会長

川崎市内の芸術愛好家たちによる無審査方式の展覧会「かわさき市民アンデパンダン展」を開催しました。

川崎市在住・在勤・在学、又は市内で活動する人なら、誰でも応募することができるこの展覧会。今年は16歳から92歳までの180名による、絵画・写真・書道など計279点の力作が揃い、約1200名の来場者で会場が賑わいまし

た。会期中には、福田紀彦市長が来場し「市民の文化度の高さに驚きました」と、感想を述べていました。

出品者全員が、最終日に行われる講評会でプロの講師からアドバイスを受けられるところもこの展覧会の特徴の一つ。今年も多くの出品者たちが、講師の説明を熱心に聞いていました。

川崎区在住の鹿田敏子さんは、出品者中で最高齢の92歳。和紙ちぎり絵の鈴美会に所属し、手作業で染め上げた材料を手でちぎって描いた「あじさい小道」というタイトルの作品を出品しました。

「ちぎり絵をやっているときは、何も考えず夢中になれます。一生懸命に取り掛かり、作品が出来上がると嬉しさが増します。作品を川崎区の日本鋼管病院に飾っており、患者さんや看護師さ

んたちに喜んでもらえるのが嬉しく、励みになります。また、ちぎり絵の指導をデイサービスや川崎区内の中学校などに出向いて、有志で行っています。教えた方がたや子どもたちに喜んでもらえることが、やりがいになっています」と活発な口調で語ってくれました。

アンデパンダン展の作品募集は毎年、4月末から5月末まで。日頃の制作活動を発表してみませんか。

(6月28日～7月10日 アートガーデンかわさき)



自分以外の作品の講評にも熱心に聞き入る出品者たち

中学・高校生のための演劇ワークショップ



若い人たちに舞台に立つこと、観ることの楽しさを体験してもらい、コミュニケーションを取ることの大切さを感じてもらいたいと、3日間にわたるワークショップを開催しました。

中高生22名が参加し、最終日にはオリジナルの脚本を使用し立稽古を行いました。

「兄弟の会話っぽくするためには、どんな風に台詞を言えばいいかな？」などと、講師の熊手竜久馬さんによる本格的な演技指導。自分たちが演じる人物の気持ちを、より観る人に伝えるため、それぞれが考え工夫しながら全力で芝居をしていました。皆さんの吸収がとても早く、演技がどんどん変わっていく姿が印象的でした。

(6月9日・16日・23日 ラゾーナ川崎プラザソル)

MUZAワインバー

2階ホワイエにて、「MUZAワインバー 歌のフルコース」と題した特別コン

サートを催しました。80名限定、その名のとおりワイングラスを傾けながらオペラアリアを聴くという大人の音楽会。バリトン歌手の大山大輔さんらが趣向を凝らした演出で楽しませ、お客様もリラックスした雰囲気ですっきりと音楽とお酒を味わっていただきました。アンコールでは「フィガロの結婚」より《喧嘩の二重唱》が歌われ、そのコミカルな歌いっぷりに大いに盛り上がりました!

(6月16日 ミューザ川崎シンフォニーホール)



しんゆり寄席

今年第1回目、通算41回を迎えた『しんゆり寄席』が、大勢のお客様にご来場いただき開幕しました。出演者は将来を嘱望されている桃月庵はまぐりさん(強情灸)、二つ目で真打の昇進間近な柳家ろべえさん(茶の湯)、抽選会をはさんだ中入り後は、世話役の桂米多朗師匠(芋俵)、そしてトリは同じく世話役の初音家左橋師匠で、ネタはお馴染みの人情噺『唐茄子屋政談』でした。終演後の演者との交流会でも多くの皆さんと楽しく集うことが出来ました。また、しんゆり寄席では、当日の運営を



地域のアートボランティアの方々をお願いしているため、お客様からは、「アットホームな雰囲気がいい」と好評でした。

(6月26日 川崎市アートセンターガーデンかわさき)

大森海岸芸者

江戸時代の粹に遊ぶシリーズもついに第20回目を迎えました。

今回は「大森海岸芸者」。まつ乃家栄太朗さんと、栄太朗さんの実妹 まい可さん、まつ乃家あづきさんの3人にお越しいただきました。なんと栄太朗さんだけは男性なのです。日本で唯一の女形芸者さん。

トークショーのほかに、座敷で行う踊りや座敷遊びを披露。代表として数名の方がステージに上がって芸者さんとお遊びを体験しました。会場大盛り上がり。なかなか体験できない1日でした。

(6月18日 東海道かわさき宿交流館)



アートガーデンかわさき



貸館案内 絵画、彫刻、造形、工芸、写真をはじめとするジャンルを超えたアートの発表の場です。自由に空間を演出していただけます。

〒210-0007 川崎市川崎区駅前本町12-1 タワーパーク3F
TEL.044-200-1415 FAX.044-222-8817
<http://www.kbz.or.jp/facility/artgarden/>
【アクセス】JR川崎駅東口より徒歩2分・京急川崎駅より徒歩2分



ミュージア川崎シンフォニーホール

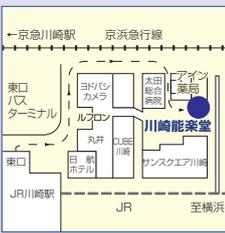


貸館案内 音楽ホール正面入口の向かいに位置する音楽工房は、ピアノの発表会、講演会、音楽練習、絵画等の創作活動の発表等、用途に応じてご利用いただけます。

〒212-8557 川崎市幸区大宮町1310
TEL.044-520-0100 FAX.044-520-0103
<http://www.kawasaki-sym-hall.jp/>
【アクセス】JR川崎駅西口より徒歩3分、京急川崎駅より徒歩8分



川崎能楽堂



貸館案内 邦楽を中心に創意を生かしたパフォーマンスの稽古、発表、鑑賞の場としてご利用いただけます。

〒210-0024 川崎市川崎区日進町1-37
TEL.044-222-7995 FAX.044-222-1995
<http://www.kbz.or.jp/facility/noh/>
【アクセス】JR川崎駅東口より徒歩5分



東海道かわさき宿交流館



貸館案内 4階の集会室・談話室は、ふれあいネット(川崎市公共施設利用予約システム)にて利用予約が可能です。

〒210-0001 川崎市川崎区本町1丁目8番地4
TEL.044-280-7321 FAX.044-280-7314
<http://www.kawasakishuku.jp/>
【アクセス】京急川崎駅より徒歩4分、JR川崎駅東口より徒歩9分



ラゾーナ川崎プラザソル



貸館案内 可動式ひな壇を使用したり、舞台と客席を自由に設定したりと、様々な催し物に対応。機材も充実、お客様の構想を基に、理想の空間づくりをお手伝いいたします。

〒212-8576 川崎市幸区堀川町72-1 ラゾーナ川崎プラザ5F
TEL.044-874-8501 FAX.044-520-9151
<http://www.plazasol.jp/>
【アクセス】JR川崎駅西口より徒歩5分



川崎市アートセンター



貸館案内 アルテリオ小劇場では、演劇やミュージカル、コンサート、ダンス、発表会、セミナーなど様々な形態での利用が可能です。

〒215-0004 川崎市麻生区万福寺6-7-1
TEL.044-955-0107 FAX.044-959-2200
<http://kawasaki-ac.jp/>
【アクセス】小田急線「新百合ヶ丘駅」北口より徒歩3分



新百合トウェンティワンホール

貸館案内 450名収容の多目的ホールは、講演会、発表会、展示会、展示即売会、ギャラリーなど多彩な利用が可能です。

〒215-0004 川崎市麻生区万福寺1-2-2 新百合21地下2階
TEL.044-952-5000 FAX.044-952-1350
<http://shinyuri21hall.jp/>
【アクセス】小田急線「新百合ヶ丘駅」北口より徒歩2分



アートガーデンかわさき・市内ギャラリー・美術館等の展覧会情報

Event Calendar

- 掲載情報は原則入場無料です。ただし、有料マークのある施設は入場料が必要な催し物の情報が含まれています。
- 各施設とも、催し物の内容・会期・料金等が変更になる場合がございますので、ご確認の上ご来館ください。■ = 休館日

2016.9

		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	10/1	2										
		Thu	Fri	Sat	Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat	Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat	Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat	Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat	Sun										
アートガーデンかわさき(川崎区) 川崎区駅前本町12-1 川崎駅前タワー・リパーク3F TEL.200-1415 【休館日】毎週月曜日	第1展示室						第29回 グループサンレイ展 9月6日(火)～11日(日)								第27回 美工展 9月13日(火)～18日(日)						第6回 アラビア書道生徒合同作品展 砂漠のパラ2016 9月20日(火)～25日(日)						玉藻書道会創作展 9月27日(火)～10月2日(日)																
	第2展示室						SPACEⅡ展 9月6日(火)～11日(日)								緒方眞太郎 遺作展 9月13日(火)～18日(日)						70の手ならい展 9月20日(火)～25日(日)						平林壮元 個展 油彩スケッチ 陽ざし溢れて 9月27日(火)～10月2日(日)																
	第3展示室						カルテット・フォーユー 写真展 9月6日(火)～11日(日)															川崎切り絵美術展 9月20日(火)～25日(日)																					
砂子の里資料館(川崎区) 川崎区砂子1-4-10 TEL.222-0310 【休館日】日曜日・祝日	これぞ日本の宝・珠玉の浮世絵名品展 — 師宣・政信・春信から 北斎・広重まで — 9月1日(木)～17日(土)																																										
川崎市教育文化会館市民ギャラリー(川崎区) 川崎区富士見2-1-3 TEL.233-6361 【休館日】第3月曜日(祝日と重なる場合は翌日)	かわさき区子育てフェスタ 9月2日(金)～3日(土)			 北斎・富嶽三十六景神奈川沖浪裏																															自然石の展示 9月24日(土)～28日(水)								
幸市民館市民ギャラリー(幸区) 幸区戸手本町1-11-2(幸文化センター内) TEL.541-3910 【休館日】第3月曜日(祝日と重なる場合は翌日)	幸区老人クラブ連合会 趣味の作品展 9月2日(金)～6日(火)			幸区文化祭 9月10日(土)～11日(日)			市民館ジャック 9月17日(土)			多文化フェスタさいわい 9月24日(土)																															第35回 静友会書道展 9月30日(金)～10月5日(水)		
中原市民館市民ギャラリー(中原区) 中原区新丸子東3-1100-12 パークシティ武蔵小杉ミッドスカイタワー1、2階 TEL.433-7773 【休館日】第3月曜日(祝日と重なる場合は翌日)	さがみ会写真クラブ 第20回 写真展 9月2日(金)～7日(水)			Viale カリグラフィーの会 カリグラフィー展 9月9日(金)～14日(水)			川崎市フラワーデザイン協議会 第17回フラワーデザイン展 9月16日(金)～18日(日)			ひまわり写真クラブ 第14回写真展 9月23日(金)～28日(水)																															小杉陶芸研究会 陶芸展 9月30日(金)～10月5日(水)		
川崎市市民ミュージアム(中原区) 中原区等々力1-2(等々力緑地内) TEL.754-4500 【休館日】毎週月曜日(祝日の場合は開館)	企画展	有料 『描く!』マンガ展 ～9月25日(日) 観覧料:一般800円、65歳以上・大学生・高校生600円、中学生以下無料																																									
		有料 &がカタチをひらくとき ～9月25日(日) 観覧料:一般300円、65歳以上・大学生・高校生200円、中学生以下無料																																									
博物館展示室	昔のくらしと道具2016 ～10月16日(日)																																										
	「近代・現代」特集展示「伝染病と地域政治」～11月18日(金)																																										
マンスリー展示「江戸時代の宮内村」～9月30日(金)																																											
高津市民館市民ギャラリー(高津区) 高津区溝口1-4-1 ノクティ2(12F) TEL.814-7603 【休館日】第3月曜日(祝日と重なる場合は翌日)	川崎市民アカデミー受講生による絵画 彩会展 9月1日(木)～7日(水)			JBスケッチ会展 9月9日(金)～14日(水)			竹の子写真会 9月16日(金)～21日(水)※20日休館			歩楽里写真部写真展 9月23日(金)～28日(水)			第11回 花友禅作品展 9月30日(金)～10月5日(水)																														
宮前市民館市民ギャラリー(宮前区) 宮前区宮前平2-20-4 TEL.888-3911 【休館日】第3月曜日(祝日と重なる場合は翌日)	新神木デジカメサークル 絵と写真のサークル展 9月2日(金)～7日(水)			煌樹会 作品展 9月9日(金)～14日(水)			烘竹会 書道展 9月16日(金)～18日(日)			宮前図書館 みやまえ読書の日「本とお話の一週間」 9月23日(金)～28日(水)																																	
多摩市民館市民ギャラリー(多摩区) 多摩区登戸1775-1(多摩区総合庁舎内) TEL.935-3333 【休館日】第3月曜日(祝日と重なる場合は翌日)	みんなで描こう会(水彩画) 9月9日(金)～14日(水)			第14回たまたま子育てまつり 9月18日(日)			どんぐり倶楽部写真展 9月23日(金)～28日(水)																															第15回たまフォトグループ写真展 9月30日(金)～10月5日(水)					
川崎市岡本太郎美術館(多摩区) 多摩区枳形7-1-5 TEL.900-9898 【休館日】毎週月曜日(祝日の場合は開館)	企画展	有料 企画展「鉄道美術館」The Railway Art Museum展 ～10月10日(月・祝) 観覧料:一般1,000円、高・大学生・65歳以上800円、中学生以下無料																																									
	常設展	有料 常設展「岡本太郎—主題と文脈」展 ～10月10日(月・祝) 観覧料:一般1,000円、高・大学生・65歳以上800円、中学生以下無料																																									
麻生市民館市民ギャラリー(麻生区) 麻生区万福寺1-5-2 TEL.951-1300 【休館日】第3月曜日(祝日と重なる場合は翌日)	マルベリーキルトサークル 作品展 9月2日(金)～7日(水)※5日休館			PAF新ゆり写真展 9月9日(金)～14日(水)			青空会 写真展 9月16日(金)～21日(水)※20日休館			水曜会油絵教室展 9月23日(金)～28日(水)																																	

(注)会期、時間等は各団体により、変更になることがありますので、ご確認の上ご来館ください。

川崎市市民ミュージアム〈中原区〉

企画展

『描く!』マンガ展

～名作を生む画技に迫る― 描線・コマ・キャラ～
開催中～9月25日(日)

観覧料:一般800円
65歳以上・大学生・高校生600円
中学生以下無料



©さいとう・たかを
©KIYOHICO AZUMA/
YOTUBA SUTAZIO

「描く」「人に見せる」「たのしむ」という、マンガの本質的な営為に着目し、優れたマンガ家たちの卓越した作画技術を紹介するとともに、戦後から現在までの時代背景をさまざまな視点から見つめ直します。

出品作家(50音順):

[第1章] 赤塚不二夫、石ノ森章太郎、手塚治虫、藤子不二雄[Ⓐ]、水野英子
[第2章] あずまきよひこ、さいとう・たかを、島本和彦、竹宮恵子、平野耕太、PEACH-PIT、陸奥A子、諸星大二郎

アンパンド

&がカタチをひらくとき

開催中～9月25日(日)

観覧料:一般300円、65歳以上・大学生・高校生200円、中学生以下無料

本展では、今日、芸術が純粋に「私」を表現したものとしてではなく、「私」以外の他者や場所、時間といった取り巻く現実との関係性によって生み出されるものへと変容してきたことに注目し、その潮流を色濃く映し出す6人の若手作家を紹介します。

グラフィック、映像、インスタレーション、写真、アニメーションなどの作品など、多種多様なジャンルの作品が会場に展開します。

会期中は、作家を講師としたワークショップやイベントを多数開催します。

出品作家(50音順):

アベキヒロカズ、大原崇嘉、木戸龍介、桑田恵里、ぬQ、柳川智之

昔のくらしと道具2016

開催中～10月16日(日)

日常生活に欠かせない衣食住にかかわる道具を中心に、昔の生活用具類を展示し、それらの道具のうつりかわりから人々のくらしの変化についてご紹介いたします。

昔の生活空間の再現として囲炉裏や茶の間の再現模型、実際に昔の道具を体験できるコーナーも合わせて設置。また、特集展示として「わが家に“家電”がやってきた」を合わせて開催します。



浴衣

博物館展示

観覧料:無料

川崎の考古・歴史・民俗について通史で展示

■「近代・現代」特集展示

「伝染病と地域政治」

8月20日(土)～11月18日(金)

コレラやペストなど様々な伝染病が流行した明治時代の、川崎地域における被害や対応の様子を所蔵資料からふり返ります。

■マンスリー展示

「江戸時代の宮内村」

8月27日(土)～9月30日(金)

中原区宮内地区は、江戸時代は宮内村という一つの村でした。新たに発見された宮内村の古文書から、村の運営や他村との関わりについて紹介します。

この他にも上映・講座・イベント情報をホームページにてご案内しています。

中原区等々力1-2(等々力緑地内) TEL.754-4500 FAX.754-4533
【アクセス】武蔵小杉駅北口バス約10分、溝の口駅ノクティ側バス約20分
【開館時間】9:30～17:00(入館16:30まで)
【休館日】毎週月曜日(祝日の場合は開館)、9/20(火)、9/23(金)
http://www.kawasaki-museum.jp/

●ホームページ、Twitter、Facebookにて情報発信中



ホームページ



Facebook



Twitter



川崎市岡本太郎美術館〈多摩区〉

常設展／開催中～10月10日(月・祝)

「岡本太郎－主題と文脈」展

本展では、明治・大正・昭和・平成の四つの時代を駆け抜けた前衛芸術家・岡本太郎の作品を制作された文脈と共にご紹介し、その主題について考察いたします。



岡本太郎
《傷ましき腕》

企画展／開催中～10月10日(月・祝)

「鉄道美術館」展

The Railway Art Museum



山口晃・露電



パラモデル・パラモデリックグラフィティ

本展は、機能から生まれる車両造形、街を繋いで広がる鉄道路線、緻密な運行システム、鉄道が織りなす街や自然の風景など、人々を魅了し続ける鉄道をテーマに美術の眼を通して楽しんでいただける内容となっております。

会場には、鉄道のテイストを作品に取り入れながら遊びの空間を創造する現代アーティストの作品展示や日本全国を駆け巡る列車の勇姿を映し出した映像の上映、ミニSL乗車体験やワークショップなど遊びを通じて鉄道を楽しむイベントを開催、子どもから大人まで楽しんでいただける展覧会です。

一般1,000(800)円、高・大学生・65歳以上800(640)円、中学生以下無料
*カコ内は20名以上の団体料金
*企画展開催期間中は、企画展とのセット料金に変わります。

【インフォメーション】

「鉄道美術館」展 無料アプリ配信中!

開催中、岡本太郎美術館で開催する「鉄道美術館」展の公式アプリです。このアプリは「鉄道美術館」展の展示風景動画や出品作品、関連イベントの内容などを無料でダウンロードできます。一度ダウンロードすればどこでもお使いになれます。

また、SNSにも対応していますのでお気に入りの情報としてご家族や友人に情報を共有して下さい。

【関連イベント情報】

◆「～あなたが見つけた小田急線～」写真募集

内容／「鉄道美術館」展に合わせ、美術館内に皆様から募集した小田急電鉄にまつわる写真を展示いたします。小田急にまつわる鉄道の車両や、駅舎、その周辺を写した写真であれば、風景、スナップを問わず募集いたします。時代を越えたなつかしい写真から現代のものまで、あなたの撮影した鉄道写真を展示してみませんか?

募集期間／2016年7月16日(土)～9月19日(月・祝)

展示期間／2016年7月16日(土)～10月10日(月・祝)

場所／企画展示室入口

*募集要項は美術館HPよりダウンロードしてください。

◆ミニSL乗車体験

内容／石炭で走るミニSLがお客さんをのせて会場を走ります。

講師／鉄道先生 佐藤正純

日時／9月25日(日) 10:00～17:00

場所／岡本太郎美術館・母の塔前広場

料金／一人100円

多摩区栞形7-1-5 TEL.900-9898 FAX.900-9966
【アクセス】小田急線向ヶ丘遊園駅南口徒歩17分、北口バス約10分
専修大学前下車徒歩6分
【開館時間】9:30～17:00(入館締切16:30)
【休館日】毎週月曜日(祝日の場合は開館)、9/20(火)、9/23(金)
http://www.taromuseum.jp



アルテリオ小劇場

昭和音楽大学ミュージカル公演2016

シェアルーム!?ともと暮らせば ~みんなの2DK~

作・演出 横山由和 / 作曲・音楽監督 西村勝行

とある2DKのマンションに住む作家志望の女。いつもと変わらない毎日が突如、自称女優の親友の出現により騒がしくなる。そこへ料理ベタの隣人と妹も舞い込み、さらに事故物件だったこの部屋にはとんでもない人まで住んでいた!みんな、幸せになりたいと願いながら、悩み、葛藤の日々。どうすれば幸せをつかむことができるのだろうか・・・?そもそも、幸せって何!?この住人たちは、答えを見つけられるのだろうか?

2016年9月10日(土)・11日(日) ※開場は開演の30分前

	13:00	14:00	17:00	18:00
10(土)		アップルパイ		シュークリーム
11(日)	シュークリーム		アップルパイ	

【出演者】アップルパイ:太田有美、蛭牟田実里、荒居清香、木下美音、坂口杏奈

シュークリーム:水田きらら、東田真侑、小西萌子、伊藤かの子、光延真鈴

【チケット】一般 2,500円 / 学生 1,000円 (全席自由・税込) ※未就学児のご入場はご遠慮下さい。

【お問合せ】昭和音楽大学チケットセンター 044-953-9899(月~金10:00~18:00、12:00~13:00及び8/13~15除く)



第44回川崎市アートセンター

しんゆり寄席

2016年9月24日(土) 14:00開演 ※開場は開演の30分前

【出演者】三遊亭遊吉、桂米多朗、笑福亭羽光、春風亭へん橋

【チケット】一般 2,000円 / 学生 1,000円 (全席自由・税込)

★大旦那衆チケット、プレミアムチケット★

年間10回の開催を予定している「しんゆり寄席」で、いつでもご利用頂けるセット券をご用意しました。お一人で毎月通うことも、ご友人とご一緒でも、ご自由にお使い頂けます。

●大旦那衆チケット:10枚1組 12,000円 ●プレミアムチケット:4枚1組 6,000円

※有効期限は2017年3月公演までとなります。払い戻しは致しません。※WEBでのお取り扱いはありません。

〈2016年度の予定〉10/29(土)、11/26(土)、12/17(土)、1/28(土)、2/25(土)、3/25(土)

【お知らせ】仲入りでは演者からのプレゼントが当たる抽選会を開催。何が当たるかは参加してのお楽しみ!



三遊亭遊吉

しんゆりジャズスクエアvol.25

ジャズの秋 魅惑の風

2016年9月30日(金) 19:00開演 ※開場は開演の30分前

スタンダードからコンテンポラリーまで。豪華メンバー、珠玉のセッション!

〈予定曲〉Street Life / New York State of Mindほか

【出演者】佐山雅弘(pf)、Minako "mooki" Obata(vo)、梶原 順(g)、
荒山 諒(dr)、真野峻磨(sax)、目 純一郎(b)

【チケット】3,500円(全席自由・税込)

★サポーターズチケット★

「しんゆりジャズスクエア」をもっと大勢の方に楽しんで頂きたいと、セット券をご用意しました!ご家族や、ご友人とご一緒にぜひお越しください!

●2枚セット券 6,000円 ●4枚セット券 10,000円

※WEBでのお取り扱いはありません。



佐山雅弘



Minako "mooki" Obata



梶原 順



荒山 諒



真野峻磨



目 純一郎

チケット取扱い:川崎市アートセンター(しんゆり寄席とジャズスクエアに限る)

[窓口] 9:00~19:30(原則毎月第二月曜除く) [WEB] <http://kawasaki-ac.jp/th/>

[電話] 044-959-2255(9:00~19:30、土日祝・原則毎月第二月曜除く)

※ジャズスクエアの電話予約はマイタウンチケットセンターでのみお取り扱いしております。

044-954-9990(月~金、10:00~18:00)

★お問合せ:川崎市アートセンター 044-955-0107 <http://kawasaki-ac.jp>

川崎市アートセンター アルテリオ映像館



©2015 Ravi Films, LLC

ソング・オブ・ラホール

2015年/アメリカ/カラー/ビスタ/1h22
 監督:シャルミン・ウベード=チナーイ、
 アンディ・ショーク
 出演:サッチャル・ジャズ・アンサンブル

9/3 [土] ▶ 9/16 [金]

パキスタン映画産業の中心都市、ラホール。次第に映画界は衰退するなか、往年の音楽職人たちが伝統音楽の継承・再生のために立ち上がる！本作は、彼らが結成したサッチャル・ジャズ・アンサンブルの超絶演奏が世界中を虜にするまでの紆余曲折を追うドキュメンタリー。シタールやタブラなどの古典楽器を用いたジャズ演奏を生み出し、故郷ラホールからニューヨークへ。居場所を失った音楽職人たちの旅がはじまる。

パキスタン伝統音楽×ニューヨーク・ジャズ?!
 ブルーベックも驚嘆!大胆な挑戦が奇跡を起こす

サッチャル・ジャズ・アンサンブルとは
 Sachal Jazz Ensemble

イスラーム化により廃れてしまったパキスタンの伝統音楽を再生し、継承させようと立ち上がったイZZト・マジードが、2005年にラホールの中心部に建てた最先端のレコーディングスタジオ「サッチャル・スタジオ」を拠点とするオーケストラ。メンバーは約60人で、これまで30枚以上の多様なジャンルのアルバムを録音している。2008年頃にマジードがパキスタン伝統音楽と西洋のジャズの融合を思いつき、2011年にデイヴ・ブルーベックの名曲「テイク・ファイヴ」のカバーを発表。YouTubeに投稿されたサッチャル版「テイク・ファイヴ」のプロモーションビデオはその独創的な解釈と圧倒的な演奏力が受け、瞬く間に世界中に知れ渡った。

シャルミン・ウベード=チナーイ監督インタビュー

Q.これまでの貴方の映画は、声をあげられず、世の中から取り残されている人の声を聞き、ドキュメンタリー映画にされている姿勢を感じました。今回、初長編でなぜ彼らを題材にしたのですか？

A.イスラーム化、民族分化、戦争、破壊はパキスタンの分化の基礎を分裂させました。原理主義者にとって宗教的価値のほうが伝統的なイスラーム教の文化的寛容に勝るのです。ですから音楽家であるということは、尊敬ではなく、恥であり危険なことなのです。公共的なコンサートは目に見える形では開けません。大きな集会には絶え間なくテロリストの攻撃があるからです。暴力がエスカレートするにつれ、パキスタン社会が民族や宗教の境目でバラバラになるにつれ、生き残りをかけている文化的伝統が脅かされること、そして祖国が将来、均質的で原理主義的な社会になる可能性があることを恐れています。だから私はパキスタンの豊かな文化遺産をよりよく理解してくれる観客を残すような映画を作りたいかったです。

Q.本作は、監督にとってはじめて日本で公開される作品となります。日本の観客へメッセージをお願いします。

A.『ソング・オブ・ラホール』を楽しんで見て下さい。この映画は、ニュースではほとんど報道されないパキスタンの別の物語をあなたに見せてくれます。

(宣伝用プレスシートより抜粋。校正・文責=川崎市アートセンター 協力=ユーロスペース)

ふたりの桃源郷

2016年/日本/カラー/ビスタ/1h27
 監督:佐々木聰
 ナレーション:吉岡秀隆
 出演:田中真夫、田中フサコ

8/21 日 ▶ 9/2 金



戦後間もなく、山を切り開いて作った我が家に、還暦を過ぎてから再び暮らし始めた夫婦。電気も水道もない山で、自給自足の生活を営むふたりの満ち足りた笑顔を、25年間にわたって記録した大河ドキュメンタリー。山口県のローカル放送局の人気シリーズの集大成。

フィレンツェ、メディチ家の至宝
ウフィツィ美術館

2015年/イタリア/カラー/ビスタ/1h37
 監督:ルカ・ヴィオット
 脚本:ラウラ・アッリエヴィ
 日本語版ナレーション:小林薫

8/21 日 ▶ 9/9 金



© 2015 SKY ITALIA SRL - all rights reserved

花の都フィレンツェに君臨したメディチ家の至宝を収めるウフィツィ美術館を中心に、イタリア・ルネサンスの精髓を紹介する美術ドキュメンタリー。レオナルド、ミケランジェロ、ラファエロの三大巨匠やボッティチェリの作品など、数々の名作からその歴史をたどる。

ブルックリン

2015年/アイルランド、英、加/カラー/ビスタ/1h52
 監督:ジョン・クローリー
 出演:シアーシャ・ローナン、ドナルド・グリーソン、エモリー・コーエン、ジム・ブロードベント

8/21 日 ▶ 9/9 金



© 2015 Twentieth Century Fox. All Rights Reserved.

故郷には自分の未来がない。アイルランドからニューヨークに移住したエイリッシュは、ブルックリンのアイルランド人コミュニティで新生活を始める。しかし次第に洗練されていく彼女のもとに、故郷から訃報が届く…。若い女性の未来への選択を美しい映像で描く傑作。

◆16年アカデミー賞 作品賞&脚色賞&主演女優賞ノミネート

疑惑のチャンピオン

2015年/イギリス/カラー/シネスコ/1h43
 監督:スティーヴン・フリアーズ
 脚本:ジョン・ホッジ
 主演:ベン・フォスター、クリス・オダウド、ギョーム・カネ、ダスティン・ホフマン

8/27 土 ▶ 9/9 金



PHOTO BY LARRY HORRICKS ©2015 STUDIOCANAL S.A. ALL RIGHTS RESERVED.

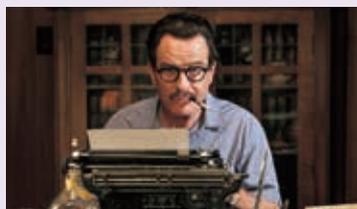
25歳で重度のがんに打ち克ち、自転車レースの最高峰ツール・ド・フランスで前人未到の7連覇を達成した英雄、ランス・アームストロング。彼の栄光はドーピング・スキャンダルとともに消えた。スポーツ界を震撼させているドーピングの実態を暴いた実話の映画化。

トランボ

ハリウッドに最も嫌われた男

2015年/アメリカ/カラー/ビスタ/2h04
 監督:ジェイ・ローチ
 出演:ブライアン・クランストン、ダイアン・レイン、ヘレン・ミレン、ルイス・C・K

9/3 土 ▶ 9/16 金



© 2015 Trumbo Productions, LLC. ALL RIGHTS RESERVED.

恋愛映画の不朽の名作『ローマの休日』の脚本を書くも本編にクレジットされなかった真の作者ダルトラン・トランボ。彼は「赤狩り」でいわれなき汚名を着せられてハリウッドから追放されていた。ハリウッドから嫌われながらも、偽名でアカデミー賞を2度も受賞した彼の数奇な運命を描いた感動の実話。

AMY エイミー

2015年/イギリス・アメリカ/カラー&モノクロ/ビスタ/2h08
 監督:アシフ・カバディヤ
 出演:エイミー・ワインハウス、ミッチ・ワインハウス、マーク・ロンソン、トニー・ベネット

9/10 土 ▶ 9/23 金



© 2015 Universal Music Operations Limited. © Winehouse family

ローリング・ストーンズのミック・ジャガーやトニー・ベネットらがその歌声を絶賛、世界中の音楽ファンに愛され、27歳で夭折した歌姫エイミー・ワインハウスの生涯を描いた、傑作ドキュメンタリー。貴重なプライベート映像と彼女の歌詞をもとに、音楽と愛に生きた知られざる彼女の素顔を描く。

◆16年アカデミー賞長編ドキュメンタリー賞受賞

ラサへの歩き方

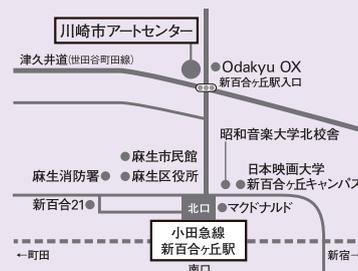
祈りの2400km

2015年/中国/カラー/ビスタ/1h55
 監督・脚本:チャン・ヤン
 撮影:グオ・ダーミン
 出演:チベット巡礼の旅をする11人の村人たち

9/10 土 ▶ 9/23 金



チベットの小さな村から聖地ラサ、そしてカイラス山へ。はるか2400kmを“五体投地”(五体投地とは、両手・両膝・額(五体)を地面に投げ伏して祈る、仏教でもっとも丁寧な礼拝の方法)で、ほぼ1年かけて歩く11人の村びとのチベット巡礼旅をドキュメンタリー・タッチで描いた作品。



川崎市アートセンター

〒215-0004 神奈川県川崎市麻生区万福寺6-7-1
 Tel. 044-955-0107 Fax. 044-959-2200
 info@kawasaki-ac.jp http://kawasaki-ac.jp/

小田急線「新百合ヶ丘駅」北口より徒歩3分
 ●映画のチケットは9:00より受付にて販売
 ●自由席、整理番号順入場、立見不可





ラゾーナ川崎プラザソル

開館10周年記念寄席

9月11日(日) 午後3時開演(開場30分前)

会場/ラゾーナ川崎プラザソル
川崎市幸区堀川町72-1ラゾーナ川崎プラザ5F

出演/特別出演 桂 米助<ヨネスケ>
小泉ポロン、初音家左橋、桂 米多朗

入場料(全席自由)/当 日3,000円
前売り2,700円

前売り券
好評発売中!
※枚数に限りがありますので、
お早めにお求めください

お問い合わせ◎ラゾーナ川崎プラザソル
TEL:044-874-8501 info@plazasol.jp

主催/公益財団法人 川崎市文化財団

※誠に勝手ではございますが、ラゾーナ寄席9月第3火曜日(20日)はお休みとさせていただきます。



初音家左橋



特別出演
桂 米助
<ヨネスケ>



桂 米多朗



小泉ポロン

2017年
上演決定!

第6回川崎郷土・市民劇 南武線誕生物語

— 夢みる男たち —

作=小川信夫 演出=板倉 哲(青年劇場)

川崎の大動脈といわれる南武線は昭和2年、「南武鉄道」として開通しました。その南武線が、誰の発想でどのような経過をたどって出来上がっていったのか。余り知られていない歴史とその背景をドラマチックに描いた創作劇を、来年5月に上演することになりました。

出演者およびボランティア・スタッフを募集します。あなたも感動の体験をしてみませんか。

【出演者募集】

舞台に出演する人を募集します。15歳以上。未経験者歓迎。募集人員は35名程度。

【ボランティア・スタッフ募集】

①宣伝・広報・ホームページ制作 ②衣裳・小道具の製作 ③演出、舞台監督の補助
④公演当日の受付等(①~④までのいずれか)。18歳以上。15名程度。

●主なスケジュール

オーディション/(1)平成28年10月6日(木)夜7時 (2)平成28年10月8日(土)昼2時
(3)平成28年10月8日(土)夜7時
上記のいずれかに参加のこと。

稽古場/スペース京浜(川崎市幸区古市場の京浜協同劇団)ほか
公演予定/平成29年5月13日(土)昼、14日(日)昼(川崎市多摩市民館)
平成29年5月19日(金)夜、20日(土)昼、21日(日)昼(エポックなかはら)
*合計5回上演

※詳細は川崎市文化財団のHP、または市内配布チラシをご覧ください。
(申込締切:平成28年9月16日必着)

[申込・お問い合わせ]
(公財)川崎市文化財団内 川崎郷土・市民劇上演実行委員会 電話044-222-8821



出演者・スタッフ募集



主催=川崎郷土・市民劇上演実行委員会

公益財団法人 川崎市文化財団

〒210-0007 川崎市川崎区駅前本町12-1(リパーク3F)
TEL.044(222)8821(代表) FAX.044(222)8817
http://www.kbz.or.jp
平成28年9月1日発行

川崎市文化財団

検索

かわさきアートニュースの制作には、川崎市文化振興基金が活用されています。

◎印刷・製本/八橋印刷(株) TEL.044-542-2311